

第74期 業 務 報 告 書

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日



いつも身近なパートナー、
地域とともに、あなたとともに



水島信用金庫

ごあいさつ

向暑の候、会員の皆さまには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当金庫の業務運営に格別のご支援、ご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当金庫第74期事業概況と決算状況をご報告申し上げます。

2023年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが「5類」に引き下げられたことから行動制限が緩和され、コロナ禍を乗り越えた日本経済は緩やかな回復基調を取り戻しました。

一方で、長期化する世界紛争の影響や円安などによる原材料価格の高騰や人手不足等が事業者の皆さまの業況回復の重荷となっていました。

このような環境下、「さまざまな課題に直面する事業者や地域の支援」を最優先課題に位置付けた当金庫3か年計画の最終年度として、新型コロナへの対応だけではなく、物価上昇、人手不足、デジタル化など急速に変化する経営環境への対応を積極的に支援してまいりました。

具体的には、原材料高等の影響を受けている先への資金繰り支援を中心に、「生産性向上」を柱に据えた本業支援と経営改善支援、地域の活力を維持するための事業承継支援、SDGsやカーボン・ニュートラルへの取組み支援、ライフプラン実現のための個人の課題解決支援、地域活性化のための地域社会の課題解決支援等に取り組んでまいりました。

業務面では、事業者の皆さまの商談・マッチングを支援する「岡山県しんきん合同ビジネス交流会」を継続開催しました。地域活動として、「水島港まつり」や「倉敷天領夏祭り」への参加、「倉敷国際トライアスロン大会」へのボランティア参加、「みずしん経済研究会」等での講演会・勉強会の開催、小・中学生を対象にした体験学習や金融スクールの開催等にも取り組んでまいりました。

こうした取組みの結果、2023年度は、本業の収益力を表すコア業務純益は539百万円、経常利益は455百万円、当期純利益は324百万円となりました。

また、経営の健全化を示す自己資本比率は、内部留保の増強に努め、自己資本の質を高めたことで10.96%を確保することができました。

厳しい経済環境ではありましたが、このような業績を収めることができましたことは、偏に会員各位をはじめ、お取引先や地域の皆さまの日頃のご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

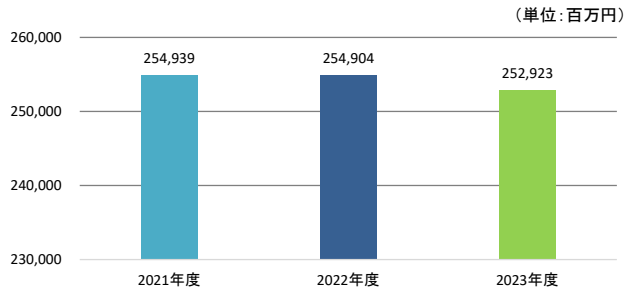
今後とも、地域金融機関として地域の皆さまの課題解決や本業支援、最適な提案等を通じ、一層の金融サービスの充実に努めてまいりますので、何卒旧に倍するご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

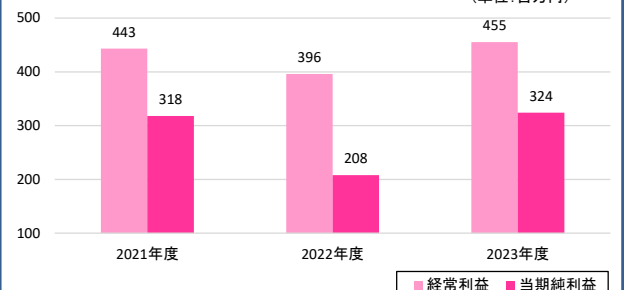
水島信用金庫
理事長 杉原正一

事業成績の推移

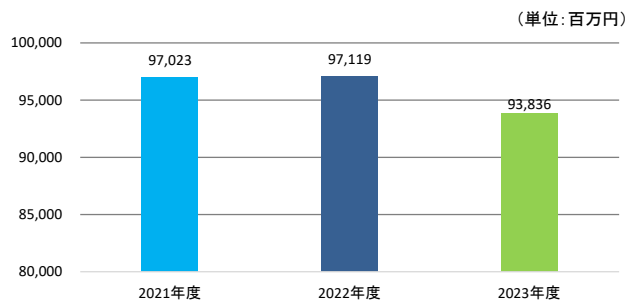
預金積金の期末残高



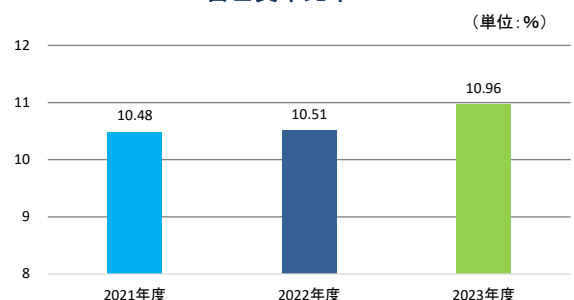
経常利益・当期純利益



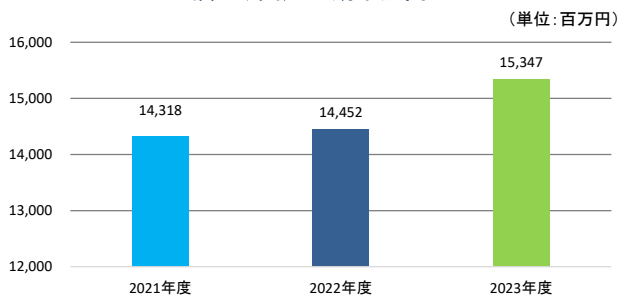
貸出金の期末残高



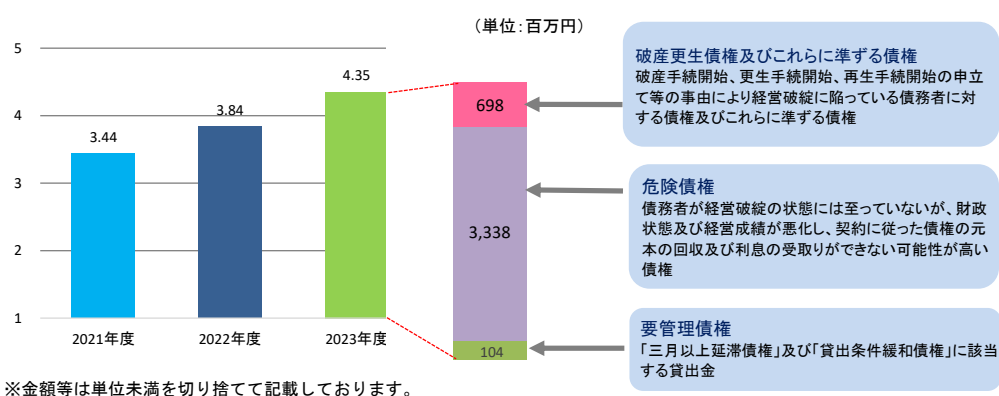
自己資本比率



預かり資産の期末残高



金融再生法ベースによる不良債権比率と残高の内訳



第74期（2024年3月31日現在）貸借対照表

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）	百万円	（負債の部）	百万円
現金	2,979	預金積金	252,923
預け金	97,797	当座預金	7,083
買入金銭債権	112	普通預金	154,079
金銭の信託	—	貯蓄預金	1,617
有価証券	66,993	通知預金	5
国債	16,956	定期預金	84,230
地方債	11,018	定期積金	4,870
短期社債	—	その他の預金	1,036
社債	16,611	譲渡性預金	—
株式	225	借入金	286
その他の証券	22,181	借入金	286
貸出金	93,836	外国為替	—
割引手形	869	その他の負債	667
手形貸付	3,102	未決済為替借	154
証書貸付	85,307	未払費用	101
当座貸越	4,557	給付補填備金	5
外国為替	—	未払法人税等	41
その他の資産	2,042	前受収益	30
未決済為替貸	124	払戻未済金	2
信金中金出資金	1,342	払戻未済持分	—
前払費用	—	職員預り金	204
未収収益	244	リース債務	29
未収還付法人税等	8	資産除去債務	19
その他の資産	321	その他の負債	79
有形固定資産	2,277	賞与引当金	116
建物	167	役員賞与引当金	—
土地	1,941	退職給付引当金	—
リース資産	26	役員退職慰労引当金	73
建設仮勘定	—	偶発損失引当金	4
その他の有形固定資産	141	特別法上の引当金	—
無形固定資産	59	繰延税金負債	—
ソフトウェア	48	再評価に係る繰延税金負債	201
のれん	—	債務保証	1,231
リース資産	—	負債の部合計	255,504

科 目	金 額	科 目	金 額
その他の無形固定資産	11	(純資産の部)	
前 払 年 金 費 用	116	出 資 金	210
繰 延 税 金 資 産	470	普 通 出 資 金	210
再評価に係る繰延税金資産	—	優 先 出 資 金	—
債 務 保 証 見 返	1,231	優 先 出 資 申 込 証 拠 金	—
貸 倒 引 当 金	△ 1,413	資 本 剰 余 金	—
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1,308)	資 本 準 備 金	—
		そ の 他 資 本 剰 余 金	—
		利 益 剰 余 金	11,397
		利 益 準 備 金	211
		そ の 他 利 益 剰 余 金	11,185
		特 別 積 立 金	10,595
		(うち体質強化積立金)	(4,600)
		当 期 未 処 分 剰 余 金	590
		処 分 未 済 持 分	△ 0
		自 己 優 先 出 資	—
		自己優先出資申込証拠金	—
		会 員 勘 定 合 計	11,608
		その他有価証券評価差額金	△ 1,003
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	—
		土 地 再 評 価 差 額 金	394
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 608
		純 資 産 の 部 合 計	11,000
資 産 の 部 合 計	266,504	負債及び純資産の部合計	266,504

第74期（ 2023年4月 1日から
2024年3月31日まで ） 損益計算書

科 目	金 額	
経 常 収 益		2,850,240 千円
資 金 運 用 収 益	2,407,495	
貸 出 金 利 息	1,391,852	
預 け 金 利 息	237,423	
有 価 証 券 利 息 配 当 金	752,893	
金 利 スワ ッ プ 受 入 利 息	—	
そ の 他 の 受 入 利 息	25,325	
役 務 取 引 等 収 益	361,240	
受 入 為 替 手 数 料	140,083	
そ の 他 の 役 務 収 益	221,156	
そ の 他 業 務 収 益	36,756	
外 国 為 替 売 買 益	—	
国 債 等 債 券 売 却 益	2	
国 債 等 債 券 償 還 益	88	
そ の 他 の 業 務 収 益	36,664	
そ の 他 経 常 収 益	44,748	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	—	
償 却 債 権 取 立 益	—	
株 式 等 売 却 益	42,038	
金 銭 の 信 託 運 用 益	—	
そ の 他 の 経 常 収 益	2,710	
経 常 費 用		2,394,347
資 金 調 達 費 用	27,975	
預 金 利 息	17,076	
給 付 補 填 備 金 繰 入 額	3,543	
譲 渡 性 預 金 利 息	—	
借 用 金 利 息	6,321	
コマーシャル・ペーパー利息	—	
金 利 スワ ッ プ 支 払 利 息	—	
そ の 他 の 支 払 利 息	1,033	
役 務 取 引 等 費 用	228,558	
支 払 為 替 手 数 料	41,030	
そ の 他 の 役 務 費 用	187,527	

科 目	金 額	
そ の 他 業 務 費 用	3,992	
外 国 為 替 売 買 損	—	
国 債 等 債 券 売 却 損	822	
国 債 等 債 券 償 還 損	—	
国 債 等 債 券 償 却	—	
そ の 他 の 業 務 費 用	3,169	
経 費	2,012,314	
人 件 費	1,341,463	
物 件 費	602,965	
税 金	67,885	
そ の 他 経 常 費 用	121,507	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	97,926	
貸 出 金 償 却	—	
株 式 等 売 却 損	19	
株 式 等 償 却	—	
金 銭 の 信 託 運 用 損	—	
そ の 他 資 産 償 却	2,320	
そ の 他 の 経 常 費 用	21,240	
経 常 利 益		455,892
特 別 利 益		—
固 定 資 産 処 分 益	—	
そ の 他 の 特 別 利 益	—	
特 別 損 失		785
固 定 資 産 処 分 損	785	
減 損 損 失	—	
そ の 他 の 特 別 損 失	—	
税 引 前 当 期 純 利 益		455,106
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		116,426
法 人 税 等 調 整 額		13,813
法 人 税 等 合 計		130,239
当 期 純 利 益		324,867
繰 越 金 （ 当 期 首 残 高 ）		265,865
当 期 未 処 分 剰 余 金		590,732

(注)

- 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
- 出資1口当たり当期純利益金額 77 円 8 銭

剰 余 金 処 分 計 算 書

第 7 4 期 （ 2 0 2 3 年 4 月 1 日 から
2 0 2 4 年 3 月 3 1 日 ま で ）

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金	590,732,774 円
繰 越 金 （ 当 期 首 残 高 ）	265,865,722
当 期 純 利 益	324,867,052

これを下記のように処分いたします。

剰 余 金 処 分 額	306,278,258
利 益 準 備 金	0
普 通 出 資 に 対 す る 配 当 金	(年 3 %) 6,278,258
特 別 積 立 金	300,000,000
(う ち 体 質 強 化 積 立 金)	(300,000,000)
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	284,454,516

上記のとおりであります。

2024 年 6 月

水 島 信 用 金 庫

理 事 長 杉 原 正 一 理 事 岡 村 俊 巨
常務理事 横 溝 博 之 理 事 玄 馬 孝 行
常務理事 柳 本 哲 正 理 事 篠 山 明 紀
理 事 池 内 常 夫

前記各項の監査を遂げその適法妥当なことを認めます。

常 勤 監 事 三 宅 一 郎
監 事 田 邊 憲 夫
監 事 長 谷 川 威

(注) 監 事 田 邊 憲 夫、監 事 長 谷 川 威 は、信用金庫法第 32 条第 5 項に定める員外監事であります。